

「こども『エコ活。』大作戦！2024」事業概要

夏に、横浜市内の小学生が省エネや生物多様性の保全、3Rなどの環境行動「エコ活。」に取り組み、その活動にご賛同いただいた企業の皆様から協賛金を募り、環境保全に配慮した国際貢献等に役立てます。

「エコ活。」は身近な環境の保全と海外の環境保全を通して、SDGs達成へ貢献する取り組みにもなっています。

横浜市

市内の小学生が夏頃に、エコライフ・チェックシートを利用して「エコ活。」に取り組みます。

- ①夏頃、「エコ活。」に取り組み、その結果を「エコライフ・チェックシート」に記入
- ②「エコライフ・チェックシート」を回収し、横浜市へ送付
- ③参加校へ感謝状が贈られる

横浜市環境保全協議会・横浜商工会議所

「こども『エコ活。』大作戦！2024」に参加した児童の取り組みにご協賛いただきます。

- ①「こども『エコ活。』大作戦！2024」に参加した児童の取り組みに協賛する
- ②協賛金は国連WFP協会を通じて、環境保全活動に配慮した国際貢献等に寄付する
- ③協賛企業へ国連WFP協会から感謝状が贈られる

協賛金による支援内容（予定）

●フィリピンでの環境保全活動（国連の食料支援機関「国連WFP」）

フィリピン南部に位置するミンダナオ島では様々な自然災害が頻発しており、その多くは違法な伐採や排水不良などの人為的な問題により悪化しています。

国連WFPはマングローブの保護や植樹活動などを通じて、フィリピンの人びとの日々の生活をサポートします。



写真提供 ©WFP

一例

- 【苗畑を作る】 環境に適した多様な原産の樹種の苗を育てるための畑を作ります。
- 【竹の植樹】 低地に竹を植えることで、土地を安定させ、洪水から畑などを守ります。
- 【野菜の生産】 野菜を生産するための土地の確保と、農産物販売のため市場との連携を構築します。
- 【雇用の創出】 住民に対しトレーニングを実施、活動に参加する人々の生活を向上させます。